



那賀町立相生小学校

あいおい

令和5年度学校便り

NO.16

2023.8.25発行

発行責任者

谷 多美子

ー2学期スタートー

両手いっぱい夏休み中の成果物をもって登校してくる児童は、一回り大きくなったようです。始業式は、オンラインで行いました。アメリカからの5年生と鷺敷小学校からの6年生、2名を新たな仲間93名全員でのスタートです。ラグビー日本代表の合い言葉「OUR TEAM」を紹介しました。2学期のめあてをカメラに向かって発表するときは、ステージ上とは異なる緊張感があったと思いますが、一人一人の表情から、2学期の準備がすっかりできていると感じました。一人一人のよさや可能性が花開き、パワーみなぎる2学期、相生小学校にしたいと思います。



夏休みの作品などーお世話になりましたー

家庭や地域、一人一人の興味関心、生活の様子など、特色ある作品が所狭しと展示されています。鳥の巣や工夫創作。最近あまり見られなくなった植物標本の復活はあの方の影響でしょうか。社会体育での活躍もたくさんとどいております。また、絵日記には地域の祭りや県内外への家族旅行など、社会に活気が戻ってきたことも子どもたちの絵と文から伝わってきます。決められた日時での作品展等は予定しておりませんが、各教室での作品展示中にお気軽にお立ち寄りください。作品をご覧になりたい方は、事前にお電話(0884-64-0123)でお知らせいただくと幸いです。



陸上練習スタート

夏季休業日中から始まった高学年の陸上練習。なかなか天候には恵まれませんが、体育館でストレッチや基本となる動きをつくる運動などを行っています。10月の郡小学校陸上運動記録会には全員が参加します。小規模校ならではの全員に与えられたチャンスです。一人一人が目標をきめて、技と心を磨く貴重な期間です。遠距離より通学の児童には、保護者の方の送迎をお願いするようになり、大変申し訳なく思います。広い競技場で、大勢が見守る中、自己の記録の更新に挑む体験は、小学校6年間でできる数少ない体験の一つです。保護者の皆様には、無理のない範囲でご協力いただけますようお願いいたします。



十人十色・思い思いの色で

1年生から5年生までが、楽焼きの色つけを行いました。用意された13種類の釉薬の中から、中心となる色を選ぶとき、瞬時に決まる子もいれば、時間をかけて考えゆっくりぬり始める子もいました。火に入れることで、発色がより鮮やかになりますが、釜から出るまで最終の色はわかりません。色を重ねながら、自分の思いを作品に表すことができたか、釜から出た作品と対話します。

